

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム ことぶき

作成日：平成 23 年 9 月 20 日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	今年に入りまだ2回の運営推進会議しか開催できておらず、概ね2ヶ月に1度の定期的な開催に至っていない。また、利用者様のご家族全員に会議への参加を確認していき、会議後の議事録の配布も行っていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね2ヶ月に1度、定期的を開催する。</li> <li>利用者様のご家族に運営推進会議をお知らせし、参加をお願いする。</li> <li>会議終了後の議事録をご家族・会議の参加メンバーに配布する。</li> </ul>	ご家族の方には利用者様への面会時やお手紙・電話での運営推進会議の周知、町内会や警察等行政関係者の方には手紙で周知し、電話で出欠確認を行なう。また、議事録を近隣の方には手渡しで、遠方の方には郵送で速やかにお送りする。	1年間
2	35	避難訓練は年2回行ない、町内会を始め近隣の方にも周知し協力をお願いしたが残念ながら参加はなかった。災害時には地域の協力が不可欠であるため、体制構築を図る必要がある。また、非常持ち出し用の食料や備品等の準備をしていない。	地域の協力を得ての火災・災害時の避難訓練を実施できるよう計画する。認知症の方の対応方法等の資料を配布したり運営推進会議等で伝える。また、災害時に備えて非常持ち出し用の食料や服薬情報などを整理する。	災害時に近隣の方に避難してきた利用者様の見守り階段からの避難誘導をお願いするなど具体的にどのような協力をお願いするのかを提示していく。また、災害時に最低限必要な食料や備品、薬情報などを整理し、準備していく。	1年間
3	2	町内会に加入し、散歩や挨拶など地域との交流を図ってはいるが、今後は学校や幼稚園などとの交流やボランティアを積極的に受け入れ交流していけるような体制づくりが必要である。	地域には学校や幼稚園などもあるため、運動会や学芸会への見学をお願いしたり、慰問や体験学習・ボランティアなどを積極的に受け入れ、地域との交流を深めていく。	学校や慰問・ボランティア等を受け入れる事はもとより、こちら側からも見学をお願いをするなど地域での交流が図れるよう発信していく。	3ヶ月
4	19	定期的なことぶき通信を発行したり面会時に近況報告、遠方のご家族にもお手紙や写真を同封するなどして近況報告しているが、ご家族の意向等をその都度確認していく必要がある。	面会時や電話、お手紙でのやりとりの場合でも、積極的にご家族の意向や要望、サービスに対する内容や不安に思っていることなどの確認を行ない、共に支え合っていける関係を構築していきたい。	面会時には事務所でご家族とお話する場を設ける。面会に来られない方や遠方の方は、お手紙やお電話での確認を行なう。また、運営推進会議への参加をお願いしたり議事録を郵送することを行っていく。	3ヶ月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。